

ひんごう

◆自転車での交通事故防止について

- ・自転車は免許不要で手軽な反面、衝突が死亡に直結しやすい乗り物です。
- ・自転車にも交通ルールが適用されます。一時停止や信号を守りましょう。

◆夏タイヤへの交換について

- ・冬タイヤは舗装路でのグリップ力が低下し、制動距離が伸びます。
- ・適切な時期のタイヤ交換と空気圧の点検をお願いします。

◆架空請求被害の防止について

- ・「民事訴訟告知センター」、「総合消費料金未納分訴訟最終通知書」等といった架空請求のハガキが妹背牛町内に郵送されています。
- ・相手方に連絡しない、お金は払わない、家族や警察へ相談を！

◆暴力団排除への理解、協力について

- ・暴力団構成員は、「怖さ」と「強さ」と「優しさ」を

巧みに演じ、住民への不当な要求や非合法活動によって利益を得ています。

- ・暴力団との関わりは避けましょう。暴力団、入れ墨、薬物、非合法活動に関する情報は警察まで。

ねんきん

◆国民年金保険料 学生納付特例制度のご案内

国民年金は、20歳以上であれば学生も加入しなければなりません。が、学生納付特例制度は、学生の方が、申請により保険料の納付が猶予される制度です。

この制度を利用することで、将来の年金受給権の確保だけでなく、万一の事故などにより障害を負ったときの障害基礎年金の受給資格を確保することができます。

○対象となる方

大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校（修業年限1年以上の課程）に在学する学生等で、所得が基準以下の方または失業等の理由がある方です。

○所得の目安

118万円＋（扶養親族の数）×38万円）で計算した額以下である場合

○申請できる期間

過去期間は申請書が受理された月から2年1ヶ月前まで、将来期間は年度末まで申請できます。

○添付書類

在学期間がわかる学生証のコピーまたは在学証明書（原本）

○申請書の提出先

住民課住民グループまたは年金事務所

○申請書提出後の注意点

審査後に決定通知書が届きます。決定通知書が届くまでの間は、文書や電話、訪問により保険料の納付をご案内する場合があります

いんぷおめーしょん 情報蔵

information

のであらかじめご了承ください。

けんこう

◆肺がんを防ごう！

肺がんといえば、「タバコ病」と言われますが、妹背牛町の喫煙率が高いことはみなさんご存じですか？

平成28年度の喫煙者の割合（特定健診質問票調査）は、男性は全国24・9％と比べて町32・7％と高く、女性は全国61％に比べ町38％と低くなっていました。男性では20～50歳代の働き盛り年代に喫煙者が多く、特に自営業や現場主体の仕事では禁煙対策をとることが難しいこともあり、なかなかタバコ離れが進まないようです。女性も平均すると

○若い人の死因で多い「肺がん」

昨年度策定した妹背牛町国民健康保険データヘルス計画（第2期）では、65歳未満で死亡した方の死因で一番多かったのが「がん」で、その中でも「肺がん」が一番多かったことがわかりました。また町全体の死亡でも肺がんは増加傾向にあります。

肺がんは、胃がん・大腸がんと並んで身近な検診で早期発見が可能ながんです。しかし、町のがん検診の若い年代の受診率は低く、男女とも10～20%です。

戸籍の窓

4月12日～5月15日 届け出分

お悔やみ

申し上げます

西山ヨリエ さん	4/11	108歳
阿部 末吉 さん	4/24	92歳
山崎 良平 さん	4/25	83歳
佐々木ヨシ さん	4/26	94歳
土井 武 さん	4/29	90歳
丸山 恵子 さん	5/12	60歳

ご厚志ありがとうございます

ございました

妹背牛町社会福祉協議会

- 5区 佐藤 恵子 様
夫 佐藤 勇次 氏 死去に際して
- 1区 土井 康敬 様
父 土井 武 氏 死去に際して
- 1区 佐々木直衛 様
母 佐々木ヨシ 氏 死去に際して



妹背牛町では、喫煙者が多いにも関わらず、がん検診を受ける人が少なく、その結果肺がんで亡くなる人が増えている可能性があります。

○まずは禁煙、毎年検診、症状あればすぐ受診！

①禁煙
肺がんを予防するには、まずは禁煙が第一です。タバコを吸う事で肺がんになるリスクは4〜5倍上がり、さらに脳卒中や虚血性心疾患、肺疾患など様々な病気を引き起こします。禁煙することでそのリスクは下げることが出来ます。タバコに費やすお金（1日1箱を50年間吸うと800万円以上が煙に消える）を考えて

も、禁煙は早めにチャレンジすることを強くお勧めします。

保健センターでは禁煙にチャレンジしようとする方へ禁煙パッチの無料お試し配布を行っています。興味のある方はぜひ保健センターまでご相談ください。

②検診
肺がん検診は、検診の中でも一番手軽に受けることができます。胸のレントゲンを一枚撮影するだけで終わりです。現在申込み受付中の保健センターの集団健診（7月18〜20日）でも受けられます。特にタバコを吸っている方は肺がん検診を毎年必ず受けましょう。

③早期受診

しょうぼう

肺がんの初期症状として、「治りにくい咳・痰」「息切れ」「声がかれる」「胸痛」などの症状がみられますが、これらは肺がんでなくてもみられる症状なので、肺がんは早期発見が難しいと言われています。風邪が治りにくい、いつもと違うと感じたら、必ず病院にかかるようにしましょう。

◆妹背牛消防団創設100周年記念事業を開催します

妹背牛消防団が平成30年6月11日で創設100周年を迎えます。

創設100周年を記念して、平成30年7月6日（金曜日）に記念演習、記念式

典及び祝賀会を行います。

午後1時20分より記念演習を妹背牛消防庁舎前及び市街地一円で行います。その行事中の模擬火災訓練では、消防車がサイレンを鳴らして出動し、農協を出火点と想定して放水を行います。また、分列行進では、消防車、消防団員及び少年防火クラブ（中学生）が行進を行います。記念演習を通して、日頃の訓練の成果を発揮できるように妹背牛消防団全員が一致団結して臨みますので、町民皆様のご観覧をお願いいたします。

記念演習が終わりましたら、妹背牛町民会館1階講堂に場所を移して、午後3時20分よりアトラクション、

午後3時45分より記念式典、午後4時45分より祝賀会を行います。

アトラクションでは、妹背牛中学校吹奏楽部に演奏をしていただきます。

記念式典では、これまで消防に長年携わってきた方や貢献してきた方へ感謝状や表彰状の贈呈を行います。

妹背牛消防団創設100周年記念事業を町民皆様多数のご観覧をお願いいたしますとともに妹背牛消防団に対して、より一層のご支援とご協力をよろしくお願いたします。